

Lamborghini Huracán STO

ランボルギーニ ウラカン STO

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に遊んでください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

- 周波数: 2.4GHz ■操作距離: 約10m
- 電池寿命 車本体: 通常走行時 約50分
コントローラー: 通常操作時 約10時間

単3乾電池×5本(別売り)

単3 × 5
単3乾電池5本使用(別売り)
アルカリ乾電池専用

※電池寿命・操作距離の数値は、場所や走行の条件により異なります。
※日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。
※同じ周波数では2台同時に遊ばせん。

注意: 電池の残量が不足すると誤作動したり、走行状態が悪くなりますので、新しい電池と交換してください。

- 前後進・左右走行のフルファンクション
- 前輪サスペンション



発売元: 株式会社ハピネット

〒111-0043
東京都台東区駒形2-4-5 駒形CAビル
http://www.happinettoys.com/

万一、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

ハピネットお客様相談窓口0120-755-995
電話受付時間: 月～金曜日(祝日を除く) 10時～17時
●電話番号をよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

※画像はイメージです。※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

3. 電源

周波数: 2.4GHz

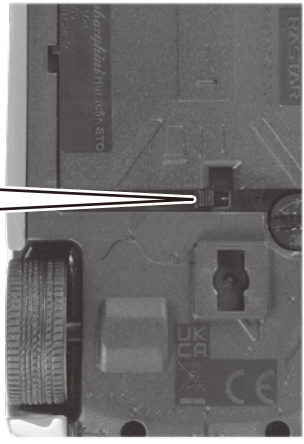
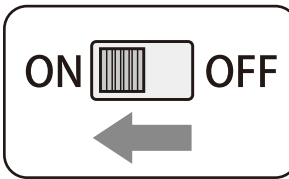
電源をONにすると車とコントローラーがペアリングします。

車本体の底面にある電源スイッチをONにして走行させる場所に車本体を置きます。

コントローラーに電池を入ると車と自動でペアリングします。前後進・左右走行ボタンで操作します。

※使用後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。

注意: 電池の容量が少ないと車と正しくペアリングしません。新しい電池と交換してください。



4. 操作方法

コントローラーの操作ボタンで車を操作します。

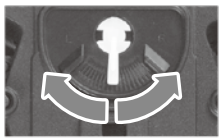


- ①: 前進 ①L: 前進左ターン ①R: 前進右ターン
- ②: 後進 ②L: 後進左ターン ②R: 後進右ターン

※遊んだ後は必ず車本体の底面にある電源スイッチをOFFにして電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液もれの恐れがあり危険です。コントローラーには電源スイッチはありませんので、そのまま電池をはずしてください。

5. アジャスター

前進時にまっすぐに走行しないとき、車本体の底面にあるアジャスターを左右に動かし調節します。



注意: 電池の残量が不足すると誤作動したり、走行状態が悪くなりますので、新しい電池と交換してください。



警告 (けいこく)

保護者の方へ、必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- タイヤと本体の隙間に指や髪の毛や衣服などははさまれないように注意してください。
- ぶついたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
- 道路や人ごみでは、危険ですから絶対に遊ばないでください。屋外では安全な場所を選んでください。
- 屋外で遊んでいて雷が鳴りだしたら、すぐに使用を中止してください。落雷の危険があります。
- 室内で走行させる場合は、ガラスや家具などの破損に注意してください。
- 壁にぶついたり、糸くず等を巻き込んで止まった場合はすぐにスイッチを切ってください。
- モーターや電池が熱くなり、火傷をする危険があります。
- 《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれの恐れがあります。下記に注意してください。》
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
- ひふや服に付いたときは水で洗ってください。
- 電池の交換は保護者の方が行ってください。
- 二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- +- (プラスマイナス) を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液もれの恐れがあり危険です。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
- 電池を廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。

使用上の注意

- 本製品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
- 固定材は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
- 水たまりや砂の上では遊ばないでください。故障の原因となります。
- 本製品を樹脂製のソファやシート、タイヤなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。

電波使用の注意

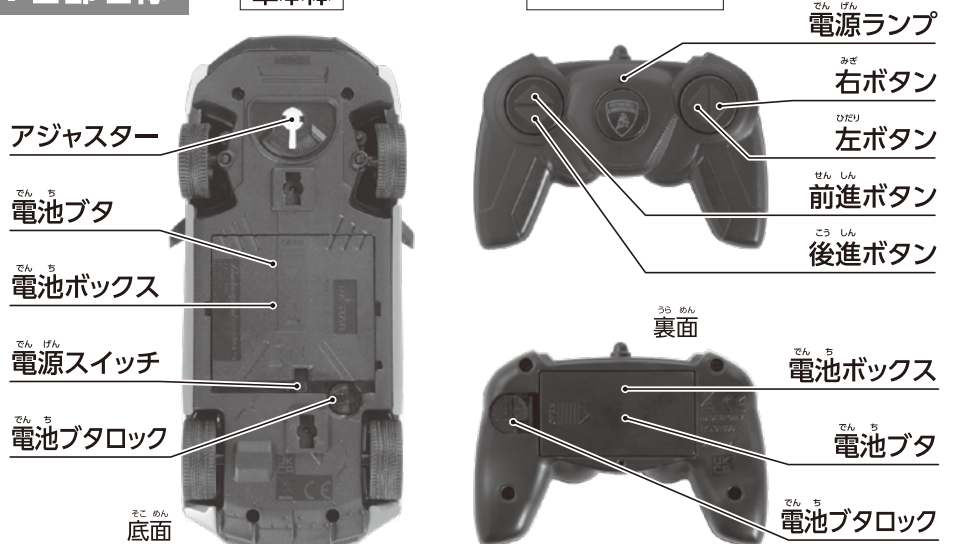
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設置として工事設計認証を受けた部品を使用しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 日本国内のみで使用してください。
- 日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。
- 法律で罰せられることがありますので、本製品を分解・改造することは絶対にしないでください。
- また、本製品に貼ってある証明ラベルをはがさないでください。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用を中止(電波の発射を停止)し、本製品の使用場所を変えてください。

セット内容

車本体、コントローラー、取扱説明書(本書)

※車本体とコントローラーは固定材で中台紙に固定されています。固定材をはずしてください。

1. 各部名称

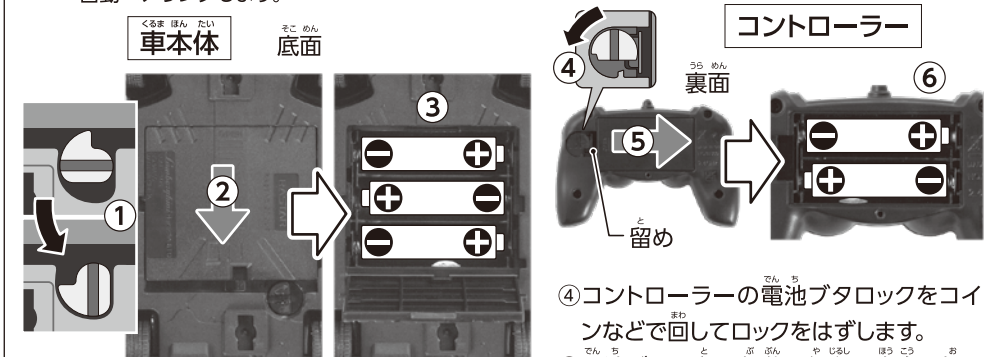


2. 電池の入れ方(交換方法)

注意: 電池を入れる前に必ず車本体の電源スイッチをOFFにしてください。

※車とコントローラーに電池を入れることで自動ペアリングします。

※コントローラーには電源スイッチはありません。



- ①電池ブタロックをコインなどで回してロックをはずします。
 - ②電池ブタを矢印の方向にスライドさせて開けます。
 - ③単3乾電池5本を+- (プラス・マイナス) 正しく入れてください。電池ブタを閉め、電池ブタロックで固定します。
 - ④コントローラーの電池ブタロックをコインなどで回してロックをはずします。
 - ⑤電池ブタの留め部分を矢印の方向に押しながらかき電池ブタを開けます。
 - ⑥単3乾電池2本を+- (プラス・マイナス) 正しく入れて電池ブタを閉め、電池ブタロックで固定してください。
- ※電池を入れたときに電源ランプが約30秒点滅します。故障ではありません。